

難関大現役合格の決め手

過去問演習講座 採点 添削 つき



国公立大
25大学
(採点・添削指導)

私立大
11大学
(採点指導)

7月1日(水)開講。開講日以降、いつからでもスタートできます。

※東大のみ5月1日(金)開講

難関大の現役合格を実現する大きな秘訣の一つが過去問対策です。また下の資料は、東進の過去問演習講座の取り組み方による合格率を示したデータです。注視すべきは両者とも8月の「センター試験本番レベル模試」の得点はほぼ同じであったにも関わらず、伸びが大きく違ったということ。過去問演習への取り組みの違いが最後に合否を分けたのです。

難関大・京都大・北海道大・東北大・名古屋大・大阪大・九州大・東京工業大・一橋大・神戸大

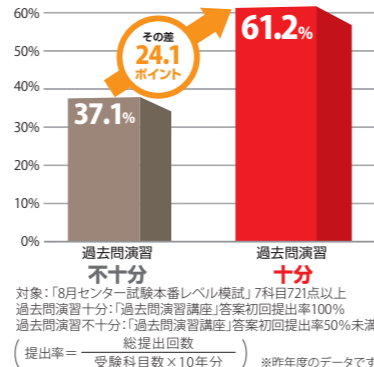
難関大の現役合格を実現する大きな秘訣の一つが過去問対策です。また下の資料は、東進の過去問演習講座の取り組み方による合格率を示したデータです。注視すべきは両者とも8月の「センター試験本番レベル模試」の得点はほぼ同じであったにも関わらず、伸びが大きく違ったということ。過去問演習への取り組みの違いが最後に合否を分けたのです。

スベシャリストによる添削指導
完全答案にむけて
再添削を実施

国公立大

早慶明は「私大併願対策」で
全学部で過去問を
徹底演習できる

私立大



●東進の「過去問演習講座」の取り組み方による合格率

現役合格の秘訣は 徹底的な過去問演習にあり

私大の早慶明の対策には、志望大学の過去問を科目ごとに学部を横断して演習できる「私大併願対策」を講義します。複数学部を受験する場合は、すべての学部の対策を徹底的に行うことが理想ですが、実際には手が回らない部分もあるでしょう。

そこで、第一志望の学部については「過去問演習講座」を受講。特に強化したい科目については、「私大併願対策」を受講し、6学部をそれぞれ5年分、最大30回演習することで、さらに盤石な志望校対策が実現します。

1 演習 + 2 採点・添削 + 3 解説授業の徹底対策 [詳細は中面へ](#)

東進ハイスクール 東進衛星予備校

www.toshin.com 東進 検索 Twitter Facebook

受験学年対象 過去問演習講座

※過去問演習講座は通期講座のため、通期生(東進生)として入学登録をする必要があります。入学期限がありますので、詳細は校舎までお問い合わせください。

●東大のみ5月1日(金)開講。他大学は7月1日(水)開講予定。

国公立大学

採点・添削 受講料 1 講座 100,440円(税込)

講座コード	講座名	解説授業	講座コード	講座名	解説授業
1408	過去問演習講座 東京大学(文科)	10年分	2652	過去問演習講座 筑波大学(全学部)	8年分
1423	過去問演習講座 東京大学(理科)	10年分	2640	過去問演習講座 千葉大学(全学部)	8年分
2590	過去問演習講座 京都大学(全学部)	10年分	2666	過去問演習講座 首都大学東京(全学部)	8年分
2592	過去問演習講座 北海道大学(全学部)	10年分	2675	過去問演習講座 新潟大学(全学部)	8年分
2604	過去問演習講座 東北大学(全学部)	10年分	2683	過去問演習講座 金沢大学(全学部)	8年分
1569	過去問演習講座 一橋大学(全学部)	10年分	2695	過去問演習講座 三重大学(全学部)	8年分
1579	過去問演習講座 東京工業大学(全学部)	10年分	2709	過去問演習講座 大阪市立大学(全学部)	8年分
2617	過去問演習講座 名古屋大学(全学部)	10年分	2714	過去問演習講座 大阪府立大学(全学部)	8年分
2621	過去問演習講座 大阪大学(全学部)	10年分	2727	過去問演習講座 岡山大学(全学部)	8年分
2632	過去問演習講座 神戸大学(全学部)	10年分	2731	過去問演習講座 広島大学(全学部)	8年分
2623	過去問演習講座 九州大学(全学部)	10年分	2744	過去問演習講座 熊本大学(全学部)	8年分
2299	過去問演習講座 東京医科歯科大学(医学部)	8年分	2753	過去問演習講座 埼玉大学(全学部)	6年分
2302	過去問演習講座 東京外国語大学(全学部)	8年分	2764	過去問演習講座 横浜国立大学(経済・理工学部)	6年分

※演習は10年分実施可能ですが、解説授業の実施年数は大学により異なります。

私立大学・私大併願対策

採点のみ 受講料 1 講座 83,160円(税込)

1 私立大学

各学部の
全科目10年分を演習可能

講座コード	講座名	解説授業	講座コード	講座名	解説授業
1687	早稲田大学 政治経済学部	10年分	2876	明治大学 理工学部	6年分
1690	早稲田大学 法学部	10年分	2802	明治大学 法学部	6年分
1719	早稲田大学 文学部	10年分	2816	明治大学 商学部	6年分
1729	早稲田大学 教育学部	10年分	2827	明治大学 政治経済学部	6年分
1734	早稲田大学 商学部	10年分	2835	明治大学 文学部	6年分
1749	早稲田大学 社会科学部	10年分	2887	明治大学 農学部	6年分
1759	早稲田大学 スポーツ科学部	10年分	2847	明治大学 経営学部	6年分
1764	早稲田大学 人間科学部	10年分	2863	明治大学 情報コミュニケーション学部	6年分
1778	早稲田大学 文化構想学部	10年分	2852	明治大学 国際日本学部	6年分
1787	早稲田大学 国際教養学部	10年分	2797	関西学院大学(全学部日程)	6年分
1790	早稲田大学 理工系学部	10年分	2893	関西大学(全学部日程 文系)	6年分
1806	慶應義塾大学 文学部	10年分	2773	同志社大学(全学部日程 文系)	6年分
1818	慶應義塾大学 経済学部	10年分	2784	同志社大学(全学部日程 理系)	6年分
1829	慶應義塾大学 法学部	10年分	2905	立命館大学(全学部日程 文系)	6年分
1835	慶應義塾大学 商学部	10年分	2545	東京慈恵会医科大学(医学部医学科)	8年分
1843	慶應義塾大学 理工学部	10年分	2551	順天堂大学(医学部)	8年分
1856	慶應義塾大学 総合政策学部	10年分	2567	日本医科大学(医学部)	8年分
1865	慶應義塾大学 環境情報学部	10年分	2578	自治医科大学(医学部)	8年分
1879	慶應義塾大学 医学部	10年分			
1883	慶應義塾大学 看護医療学部	10年分			

※演習は10年分実施可能ですが、解説授業の実施年数は大学により異なります。

2 私大併願対策

希望する6学部の最新5年分の
該当科目最大30回を演習可能

講座コード	講座名	講座コード	講座名
2965	早稲田大学 英語	2965	早稲田大学 英語
2966	早稲田大学 数学	2966	早稲田大学 数学
2967	早稲田大学 国語	2967	早稲田大学 国語
2968	早稲田大学 地歴公民	2968	早稲田大学 地歴公民
2976	慶應義塾大学 英語	2976	慶應義塾大学 英語
2977	慶應義塾大学 数学	2977	慶應義塾大学 数学
2978	慶應義塾大学 小論文	2978	慶應義塾大学 小論文
2979	慶應義塾大学 地歴	2979	慶應義塾大学 地歴
2995	明治大学 英語	2995	明治大学 英語
2996	明治大学 数学	2996	明治大学 数学
2997	明治大学 国語	2997	明治大学 国語
2998	明治大学 地歴公民	2998	明治大学 地歴公民

※地歴公民は世界史・日本史・地理・政治経済から1科目を選択。地歴は世界史・日本史・地理から1科目を選択。

※大学・学部により入試科目が異なりますので、確認の上、お申し込みください。

2015年 難関大現役合格実績No.1

※現役合格実績を公表している全国すべての塾・予備校の中で、表記の難関大合格実績において最大の合格者数です。

東大728名 (+60名)

今年度の東大合格者(前後期合計)は現役合わせて3,108名。そのうち現役合格者は2,075名。東進の現役合格者は728名です。東進の現役合格者における東進生の占有率は35.0%となります。現役合格者の2.9人に1人が東進生です。合格者の皆さん、おめでとうございます!

東進生 現役 占有率 35.0%

旧七帝大+四大学連合 2,947名 (+251名)

早慶上 5,703名 (+513名)

国公立医・医 581名 (+38名)

理明青立法中 14,086名 (+1,568名)

国公立大 12,942名 (+761名)

東大 728名

京大 298名

東北大 194名

名大 272名

九州大 314名

東工大 114名

東外大 118名

早稲田大 3,079名

上智大 1,061名

慶應義塾大 1,563名

私立医・医 407名

防衛医科大学校を含む

関関同立 10,514名 (+1,317名)

関西学院大 2,015名

同志社大 2,296名

立命館大 3,676名

東大 728名

京大 298名

東北大 194名

名大 272名

九州大 314名

東工大 114名

東外大 118名

早稲田大 3,079名

上智大 1,061名

慶應義塾大 1,563名

私立医・医 407名

防衛医科大学校を含む

関関同立 10,514名 (+1,317名)

関西学院大 2,015名

同志社大 2,296名

立命館大 3,676名

東進の合格実績は他の予備校とは基準が違います

各大学の合格実績は、東進ハイスクールと東進衛星予備校の現役生のみ(最終学年高3在籍者のみ)の合同実績です。

- 1 現役生のみ、最終学年高3時在籍者のみ
- 2 講習生は含みません
- 3 3/31で締め切ります

限りある時間を徹底的に効率化する 過去問演習講座

最強の教材 過去問

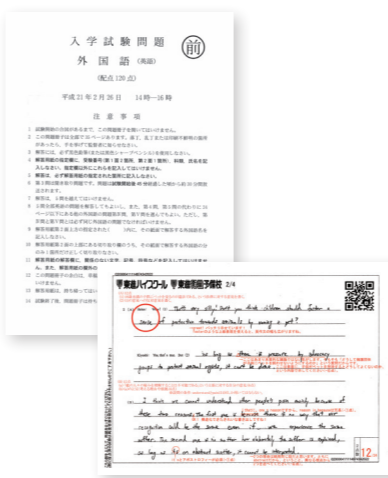
知識力≠得点力

難関大の試験は論述・記述形式が中心。単なる知識の羅列では決して得点につながりません。設問の意図を読み取り、「なぜ、この問題がこの形式で出題されているのか」「出題者はどのような能力を求めているのか」「この問題を解いているのか」を考え、答案を作成する訓練が必要です。大学が求めているのは単なる「知識」を持った学生ではありません。

本質的な出題意図をつかむ

過去問は単に本番の練習をするだけではありません。各大学・学部は、理念に沿った人材を入学させるために、特徴ある出題をします。これが入試問題に傾向となつてあらわれるのです。

そのため、過去問対策を徹底的に行い本質的な出題意図をつかんでいけば、たとえ本番で大きく出題形式が変わつたとしても、しっかり対応できるのです。



「過去問演習講座」3つのポイント

1 圧倒的な演習量が合格を生む

10年分の徹底演習
過去問10年分の演習によって、志望校の出題形式・出題傾向に十分に慣れることができます。また、「10年分やりきった」という自信は、入試本番で存分に実力を発揮するための大きな支えとなります。

2 “完全答案”作成のための採点・添削指導

5日以内のスピード答案返却
君が作成した答案を、各科目のスペシャリストが迅速に採点・添削。どこで部分点が取れるのか、なぜ減点されるのかを正確に把握できます。効率的に学習を進めることができますので、得点力アップにつながります。

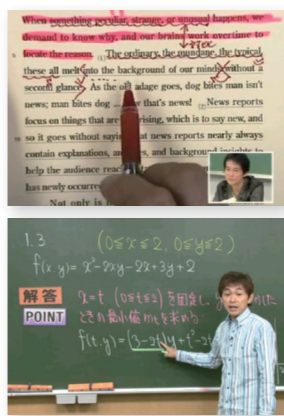
再採点・再添削指導で完全答案を実現
復習後に解き直した答案は再採点・再添削指導を受けるとなります。添削指導は3回まで実施します。

3 最大10年分の徹底解説授業

答えではなく、解き方・考え方を教える
予備校界屈指の実力講師陣が、過去問の先にある入試本番を見据えた、問題の「解き方」「考え方」を解説授業で徹底的に伝授します。授業は、TPOD※による映像配信なので、自宅でも受講が可能です。

提出翌日から受講可能

「過去問演習講座」の解説授業は答案返却を待たずに提出の翌日から受講を開始可能。すぐに復習をすることで自分の考えの足りなかつたところ、正すべきところを効率的に確認し、次回の演習に役立てることができます。



受講スケジュール

「過去問演習講座」は、まず5年分の問題演習を行い、解説授業で志望校の出題傾向を知ったうえで、「志望校対策特別講座」を受講すると効果的です。各教科の「志望校対策特別講座」が修了したら、再び「過去問演習講座」に戻って、「志望校対策特別講座」で学んだことが実戦で生かせるかを確認していきます。

東進の目指す添削とは？

過去問演習の目的は実戦力をつけることです。君が蓄ってきた学力を実際の過去問につけて、答案を提出してください。添削者は、君があと1点でも多く取るためにはどうすれば良かったかを明らかにします。

私大併願対策

6学部の過去問を科目ごとに最新5年分演習できる過去問演習講座私大併願対策を講義します。たとえば、早稲田大学政治経済学部志望の場合、「過去問演習講座早稲田大学政治経済学部」と合わせて特に強化したい英語については、「私大併願対策」で任意の6学部の最新5年分、全30回の対策を行うことができます。

合否を分けるのは、徹底的な過去問演習

現役合格者の半数以上が高3夏までにスタート!

難関大合格者は、どのように過去問演習を実施していたのでしょうか？ 東進タイムズ「合格発表会場アンケート」の結果をみると半数以上の62.6%が高3の夏休みまでに過去問演習をはじめていました。過去問というと秋以降に行うイメージが強いですが、夏からじっくりと対策をすることが重要だとわかります。

10年分の実施と複数回繰り返し返しがカギ!

次に、高3の夏休みまでに過去問演習を開始した生徒の実施した過去問の年数を見ると、難関大現役合格者の平均実施年数は9.9年でした。一方、不合格者は8.6年と大きな開きがありました。10年分を実施することが現役合格の条件の一つといえるでしょう。また、10年分以上実施した現役合格者に過去問（同じ問題）を繰り返し解いたか聞いたところ、67.1%と、3分の2以上が2度以上繰り返し解いていました。

●過去問を実施した年数

●過去問を始めた時期は？

自分では決してできない過去問の採点

合格者も悩んだ記述・論述の採点!

合格者に「過去問を解いていて困ったことは？」と聞いたところ、もっとも多かった回答は「記述の採点ができない」56.3%、次に「部分点がわからない」52.1%と続きました。できたかできなかったか程度はわかっても、正確に自己採点ができないのが難関大の記述問題です。

●過去問を解いていて困ったことは何ですか？

活用法

難関大合格者が語る、過去問演習講座

●東京大学 理科I類 奥井晴香さん 東京都立小石川中等教育学校卒
「過去問演習講座」は解説授業の質が極めて高いです。例えば数学は問題の背後に隠れた考え方から教わるため、初見の問題でも本質を抽出し過去問と共通する考えに落とし込めることが多くありました。添削も丁寧で、成績が伸びていくことが客観的に分かり励みになりました。

●北海道大学 総合教育部 高柳達志くん 神奈川県立湘南高校卒
志望校に即した講座が非常に役立ちました。「過去問演習講座」はその最たる例です。まずは問題を解いて提出し、その後すぐに解説授業を見てノートを取り、時間が経つてからも見直しをしていました。自分だけでは気づかないような解法を学ぶことができ、大変役に立ちました。

●早稲田大学 教育学部 小林大二朗くん 千葉県私立東邦大学付属東邦高校卒
「過去問演習講座」では、自分ではどれくらい点が取れているかわからない記述問題などを採点してくれるだけでなく、その学部の特異な問題や、解くプロセスがよくわからない問題などを丁寧に解説してくれます。実際に得点が出ることで、モチベーション維持にも役立ちました。

多くの受験生が「過去問演習は一人でできる」と勘違いしています。

過去問の採点は、「解答さえあればできる」と思う人もいかもしれませんが、しかし、何となく正解に似ていると思っても、思わぬところで減点される可能性もあります。やみくもに一人で過去問を解くのではなく、第三者に採点・添削をもらうことで、どの部分で加点され、なぜ減点されたかを把握することができます。添削指導を受け、実力講師陣による解説で正しい解答プロセスを身につける。この繰り返しで確実な「合格答案作成力」を生み出すのです。